

大伴小だより

富田林市立大伴小学校

校長 釜坂 佳成

富田林市南大伴町一丁目2番20号

11月号



0721-24-3104



子どもは宝もの！？



「子どもは宝もの」という言葉を時々聞きます。うーん、
たしかにみなさんは、親御さんにとっても、地域の人たちにと
っても、先生たちにとっても、とっても大切に大事な存在です。みなさんの笑顔は大人に元氣
を与えてくれます。一人ひとりの姿はキラキラと輝いていて、まさに“宝石”のようです。



↑ ダイヤモンドの原石

ところで、ダイヤモンドなどの宝石は、初めからあんなに美しいわ
けではありません。「原石」といって、そのへんに転がっている小石み
たいに見えます。その原石を人間がきれいに磨き上げて、光りを放つも
のになるのです。みなさんも同じですね。“原石”です。仲間との交流、
学校や社会でいろんな経験をして、“宝石”になります。どんな宝石に
なるのかはわからないけれど、どんな子も必ずいろいろな美しい光を放つ宝石になるのです。
みなさんが磨かれていく中では、楽しいことばかりではありません。シンドいこと、苦しいこ
と、つらいこともあります。でもその思いも“宝石”なるために必要な時間ですね。この時間が
なければ、「磨き」が足りず、原石のままになってしまうかもしれませんからね。

「切磋琢磨」という言葉があります。互いに励ましあって学んだり体を鍛えたり、協力し
たり競いあったりしてお互いを高めあう、という意味です。学校はまさに、切磋琢磨しあう場所
です。勉強したり、遊んだり、ケンカしたり、話し合ったり……。いろんな違いをぶつけ合い
ながら成長していく場、そのぶつかり合いで磨かれて輝いていく場なのです。



さあ、運動会です！ この時間もみなさんが大きく成長する時です。
磨かれる場です。走るのが苦手、踊るのが苦手、なーんてまったく関係
ありませーん！！ 一生懸命がんばる、必死で
努力する……。その姿で十分です。合言葉は

「走って、おおとも」「跳んで、おおとも」「踊って、おおとも」

そして「笑って、おおとも！」ですね！！

